

東京音楽大学指揮部会 presents ～音楽と知の最前線～ vol.3

藤井宏一郎(指揮専攻特別招聘講師)

TOM

特別講座

「コンサートホールを運営して見えるもの」

Profile

奈良県生まれ。京都府京田辺市在住。同志社大学法学部法律学科に入学(1973年)し、卒業論文は「ある精神病院の開放病棟と人権」。その後、京都市役所に勤務(1978年)。36年間で中京区副区長、行財政局総務部長、選挙管理委員会事務局長等を務めた。京都市役所退職後、クラシック音楽の殿堂である京都コンサートホールと、劇場文化を創出するロームシアター京都、さらに市内の5つの地域文化会館を運営するとともに、文化芸術都市・京都の象徴として最高の音楽を発信し続ける京都市交響楽団の運営も担う公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団に勤務(2014年)。専務理事として5年3か月務めた。その間にロームシアター京都のリニューアルオープンも経験した。大学時代からずっと京都の街・人と関わってきた。現在、東京音楽大学指揮科特別招聘講師。音楽は大好きでアコースティックギターを少々弾ける程度。地元では、地域の歴史文化の発展のために僅かのお世話をしている年金生活者。



2023年7月31日(月)午後5時30分～
東京音楽大学池袋キャンパス A200 教室

ナビゲーター/広上淳一
(指揮専攻教授)

モデレーター/坂元勇仁
(指揮専攻特任講師)

音楽の専門家でない私が、今回お話しできる唯一のものが、財団法人京都市音楽芸術文化振興財団で経験した音楽や舞台芸術のマネジメント現場での経験です。余り意識されていないかもしれませんが、マネジメント現場から見たコンサートホールとロームシアター京都のホールとしての活性化として心掛けそして実行したこと、さらに財団が運営する京都市交響楽団の京都独自の運営形態とその内容についてです。財団としての行政との関わりや営業活動、コロナ禍での状況、財団職員の経歴などもお話しできればと思っています。(藤井宏一郎)

一般公開・聴講無料

*対面聴講

Google フォームより申し込み

★学内関係者は予約不要

※アクセス:

<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/about/access>



*オンライン配信

Zoom ウェビナー使用

申込: イベント管理システム [Peatix](#)



※このセミナーは、本学の新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに沿って行われます。状況によっては内容等が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

主催(お問い合わせ) 東京音楽大学 指揮部会 conducting@tokyo-ondai.ac.jp